

三郷市の財務分析レッスンコーナー

今回は 9 月にオープンしたららぽーと新三郷を取り上げました。

ららぽーと開店の経済効果は??

はじめに、最近マスコミで発表された経済効果なるものの事例をいくつか下記に掲げます。しかし、経済効果とはどうやって計算されるのでしょうか・・・そしてその実態は？

	経済効果金額	分析者
クールビズの普及	1 0 0 8 億円	第一生命経済研究所
石川遼選手のプロ転向	2 0 2 億円	関西大学院教授
鉄道博物館の開館	2 5 1 億円	ぶぎん地域経済研究所
埼玉県の企業誘致 (10 年間)	1 4 兆円	埼玉りそな産業協力財団

どこまで本当なのか？

いろいろな調査機関が発表する経済効果金額は、日本経済や地域経済に何億円、何兆円ものお金をもたらすかということとは違います。実は、「どれだけお金が動くか」というものであって、「お金が儲かった」「お金が全て地域に落ちる」ではないのです。

したがって、この金額をそれほどすごいとは思わないで、話題として楽しむ程度に留めることも大事です。



< 計算方法は？ >

経済効果の計算方法は、見ていて頭が痛くなるような産業連関表（昔、学んだはずでしたが、ほとんど忘れており再度勉強しました・・・）を使って、もっともらしく計算されますが、**計算結果は非常に「あいまい」なもの**なのです。

さて、前置きが長くなりましたが、私が、簡易的に試算したところ、

ららぽーと開店の経済効果は

ズバリ 500 ~ 600 億円！

〈ご参考数値〉

ららぽーとの年間来客予想	1 2 0 0 万人
年間売上予想	2 5 6 億円
ららぽーと+イケア+コストコの年間来客予想	2 0 0 0 万人

ただし、渋滞による経済損失や既存店の売上減少もあるため、経済効果というものは、上記金額の2/3 ~ 1/2程度になるのではないのでしょうか。

<そこで・・・>

以上のように経済効果の算出のカラクリをお話しました。しかし、本当の経済効果、特に三郷市だけの経済効果を測るには、どうしたらよいのか・・・それは、今後の三郷市の各種指標をみればよいのです。今後、注意して見ていきましょう。

- 市の人口や事業者数
- 市の税収
- 市民一人あたりの所得
- 市の商工業の売上高や生産高
- 市民調査による市への愛着度
- 市のイメージアップ度
- その他

